# １.　はじめに

卒業論文作成にあたり各条項に従って作成を行う。

# ２．梗概の構成について

　梗概の構成は次の通りとする。

（1）緒言または目的　　（2）方法　　（3）結果

（4）考察　　（5）結論　　（6）参考および引用文献

# ３．タイトル・著者名・指導教員・本文について

①卒業研究テーマを記入し、サブテーマがあれば下行に記入する。なお2枚目はタイトル不要とする。

　卒業研究テーマMS明朝　14pt（左寄せ）

サブテーマ　MS明朝　10.5pt（左寄せ）

英数はcentury　10.5pt （半角）とする。

②学籍番号・氏名は14-3A000、フルネームで記入し、共同研究者があればすべて記入する。

　氏名は、苗字と名前の間に半角スペースを入れる。

学籍番号：century　10.5pt（半角）

　氏名：MS明朝　10.5pt

③指導教員名：MS明朝　10.5pt

　教員氏名＋肩書き（系、研究室名は不要）

Ex：○○ ○○教授　、　○○ ○○准教授

④本文は、2段組 段間6mmとする。なお、本文の行間は14ptとし、章節ごとに1行空け、段落は1文字空ける。

章節の番号：MSゴシック　9.5pt（太字･全角）

章節の表題：MSゴシック　9.5pt（太字）

本文：MS明朝　9.5pt

英数はcentury（半角）、カタカナは全角とする。

⑤脚注は、1ページ目に欧文タイトルと欧文学生氏名を記載（連名の場合は、学籍番号の昇順）、2ページ目の脚注には何も記入しない。記載欄と本文の間に罫線を引く。欧文タイトルは左側に、欧文学生氏名は右側に寄せて書く。欧文学生氏名はローマ字で苗字・名前の順に記入し、苗字はすべて大文字とし、名前は頭文字のみ大文字とする。2行で納めること。

⑥論文・小論文の場合、用紙は白地のA4判2ページとする。横書き2段組を原則とし、ワープロソフト等で上マージン25mm、下マージン22mm、左右マージン15mm、1段を87mm（段の間隔6mm）、1ページあたり48行、1段あたり25文字を基準（文字の大きさ9.5 pt相当）として設定する。

設計の場合、白紙のA4版1ページとし、体裁は論文・小論文と同様とする。

# ４．箇条書き番号について

箇条書き番号はカッコと数字を半角にして、カッコ・数字ともに書体をMS明朝とする

例：(1)　1)　1-1)　1-2) 　など。

# ５．参考文献について

参考文献表題：MSゴシック　8.5pt

参考文献の文字はMS明朝　8.5pt　行間　10ptとし、複数行は1字下げる。番号は片カッコ付きで数字は半角とする。

# ６．表について

表と本文の間は1行空け中央揃えとし、表番と表題は表の左上に罫なしのセルを作り記入する。

表番：MSゴシック（英数は半角）

表題：MS明朝

|  |
| --- |
| 表1　表題 |
|  | 　 | 　 |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

# ７．図について

本文と図の間は1行空け中央揃えとし、図番と図題は図の左下（または中央）に記入にする。

図番：MSゴシック（英数は半角）

図題：MS明朝

****

図1　図題

# ８．写真について

体裁は図の書き方に準ずる。



写真1　写真名称

# ９．原稿作成・提出上の注意

1．提出方法と提出場所：用紙とデータで提出する。用紙には指導教員の押印が必要。用紙とデータは同じものを期限内に授業支援課（建築教務）に提出する。データは、指定されたパソコンに保存すること。

2．ファイル形式と容量：電子原稿は Adobe Reader で表示および印刷可能な PDF （Portable Document Format）ファイルで提出。10MB 以内とする。

3．ファイル名：卒業研究タイトル＋必ず拡張子（.pdf）がついていること。

\* 所属1　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　\* Organization 1

\*\* 所属2　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　\*\* Organization 2



4．使用できるフォント：原稿内に使用するフォントはMSゴシック、MS明朝およびcenturyとする。

※ どうしても他のフォントを利用したい場合は、PDF作成時にフォン トの埋込みを行うこと。

5．色使い：本文の文字を黒色とするほかは、色使いの制限は特にない。

6．写真や画像などの解像度：写真や画像を含む場合、PDF化することにより、出力品質が劣化することがある。ファイルサイズ制限内で印刷解像度を設定すること。

7．印刷の確認：作成したPDFファイルは一度プリンターで印刷し、執筆者の意図どおり印刷されることを確認すること。

8.　梗概用テンプレートは、国士舘大学理工学部建築学系Webサイト（別途お知らせします。）から各自ダウンロードして利用すること。

9.　本原稿はその年度の卒業研究梗概集として、DVDに焼き付け卒業生全員に配布するとともに建築学系で保存する。